

# ESAT-J YEAR 3 中学校英語スピーキングテスト

English Speaking Achievement Test for Junior High School Students

## 令和6年度ESAT-J YEAR 3 本試日問題の各パートにおける解答例

ESAT-Jでは、次の三つの観点で、皆さんが話す多様な解答を評価します。

「コミュニケーションが達成できているか。」「言語使用は適切であったか。」「相手に伝わる音声で話しているか。」

本資料では、ESAT-J YEAR 3 本試日の問題と各解答の採点結果を紹介いたします。解答例には誤りのある文や語句を含んでいます。実際には、誤りがあっても、採点基準に従って、「できていること」を評価しています。※解答例は、実際の受験者の解答を基に作成したものです。

### 本資料の活用方法



- 令和6年度ESAT-J YEAR 3問題及び解答例を確認しましょう。
- 自分の解答と、本資料の自分の解答に似ている解答例、その他の解答例とを比較してみましょう。
- よりよく相手に伝えるためにはどのようなことに気を付け、どのような表現を使えばよいのか考えましょう。

## Part A 音読の問題

### ◎ 出題の趣旨と測定する力

「聞いている人に意味や内容が伝わるように、適切な発音と適切な読む速さや間の取り方で音読する力」

### ◎ 採点の観点

※ … : 受験者の発話が止まって、間が空いていることを示すものです。

「音声」の観点でスター4段階で評価

※ [ ] : 採点者にとって分かりにくかった発音を示すものです。

評価	解答例	採点のポイント
	<p><b>No.1</b> Do you go to the library? Our library has many kinds of books. I usually go there every Wednesday. If you read books, you can learn many things. Reading books will also make your life interesting. Please tell us about your favorite books.</p> <p><b>No.2</b> Today, I will tell you about Helen. She is from London, and she will study at our school for one month. We will take classes together. She hopes to learn about Japanese history and culture. Why don't you ask her about life in the U.K.?</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音の誤りがやや見られるが、発音と強勢は適切である。</li> <li>間の取り方がやや不自然なところがあるが、読む速さは適切で、二つの文章の意味を効果的に伝えている。</li> </ul>
	<p><b>No.1</b> Do you go to [za] library? Our library has many kinds of books. I usually go [zaa] every Wednesday. If you read books, you can learn many [shings]. Reading books will also make your life … interesting. Please tell … us about your favorite books.</p> <p><b>No.2</b> Today, I will tell you about Helen. She is from London, and she will study at our school for one [mons]. We will take classes [togezaa]. She hopes to learn about [Japan] history and cul…[chaa]. Why don't you ask her about life in [za] U.K.?</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音の誤りが見られるが、聞き手に意味を伝えるのにおおむね適切である。</li> <li>読む速さが一定ではなく、間の取り方がやや不自然なところもあるが、聞き手に意味を伝えている。</li> </ul>
	<p><b>No.1</b> Do you … library? … many books … Wednesday … interesting.</p> <p><b>No.2</b> … Helen … Japan …</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の単語の発音が分かりにくいことが多く、聞き手に意味が伝わりにくい。</li> <li>読む速さや間の取り方が不自然で、聞き手に意味が伝わりにくい。</li> </ul>
	<p>解答なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価をする上で十分な量が音読されていないので、評価することができない。</li> </ul>

# Part B 会話の問題

## ◎ 出題の趣旨と測定する力

「図示された情報を読み取り、それに関する質問を聞き取った上で、適切に応答する力」

「図示された情報を基に、自分から質問する、考えや意図を伝える、相手の行動を促すなど、やり取りする力」

## ◎ 採点の観点

「コミュニケーションの達成度」、「言語使用」、「音声」の観点で総合的に5段階で評価

## ◆ 出題内容

No.1 Where do you want to go?

No.2 What would you like to do there?

No.3 What do you usually do on Sundays?

No.4 When did you start learning English?

No.5 ジャックに対して、次のことを英語で質問してください。

「今までに訪れた国の数」

参考 CEFR-J	解答例 (赤字は、誤り又は正しい表現に直したものです。)	採点のポイント
<b>A2.1</b>	1. I want to go to the cake shop. 2. I want to buy delicious cake(s). 3. I study at home. 4. I started (to) learn English in elementary school. 5. How many countries have you visited?	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 五つの課題全てに対してほぼ適切に解答している。</li> <li>• 文法と語彙がおおむね適切である。</li> <li>• 発音などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.3</b>	1. I want to go to the bookshop. 2. I like (to) buy books. 3. I see my friend. 4. I start(ed) (to) study English at school. 5. How many countries do(→did) you go (to)?	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 五つの課題のうち、四つの課題に適切に解答している。</li> <li>• 文法と語彙がおおむね適切である。</li> <li>• 発音などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.2</b>	1. I want (to) go to (the) clothes shop. 2. I want (to) buy (a) new T shirt. 3. Visit to grandmother. (→I visit my grandmother). 4. I (started to) learn English every day(→six years ago). 5. I go Japan country.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 五つの課題のうち、三つの課題に適切に解答している。</li> <li>• 文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> <li>• 発音などが不自然なところがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> </ul>
<b>A1.1</b>	1. I go (to) (the) library. 2. I want reading (→to read) and (to) study. 3. Sunday my like day. 4. English I don't study. 5. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 五つの課題のうち、一つは適切に解答している。</li> <li>• 文法と語彙に基礎的な誤りがあるため、聞き手にとって分かりにくい。</li> <li>• 発音などが不自然で、聞き手にとって分かりにくい。</li> </ul>
<b>PreA1</b>	1. I like... 2. Like ... 3. ... 4. [Eng... ur ... lishu] 5. (日本語で解答)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 五つの課題に対して適切な解答をしていない。</li> <li>• 文法と語彙に誤りがあるため、解答の内容が伝わらない。</li> <li>• 発音などが不自然で、解答の内容が伝わらない。</li> </ul>

## Part C ナレーションをする問題 もんだい

◎ 出題の趣旨と測定する力 しゅつだい しゅし そくてい ちから

「過去の出来事について、話の流れを踏まえて相手に伝えるように状況を説明する力」 かこ てきごと はなし なが ふ あいて つた じょうきよう せつめい ちから

◎ 採点の観点 さいてん かんてん

「コミュニケーションの達成度」、「言語使用」、「音声」の観点で総合的に6段階で評価 たっせいど げんごしりょう おんせい かんてん そうごうてき だんかい ひょうか

◆ 出題の内容 しゅつだい ないよう

問題の指示文 もんだい しじぶん

Part C は、イラストを説明する問題です。次に表示される、**1**から**4**までの全てのイラストについて、順番にストーリーを英語で話してください。この問題の準備時間は30秒間です。録音開始の音が鳴ってから、解答を始めてください。解答時間は40秒以内です。

状況の設定文 じょうきよう せつていぶん

あなたは、留学生のジョナサンに先週のバス停での出来事を英語で説明しようとしています。一番上のイラストに描かれた人物になったつもりで、相手に伝えるように英語で話してください。イラストの上に表示される表現を最初に使って解答してください。

この表現を最初に使って解答を始めてください。 ひょうげん さいしょ つか かいどう ほど

Last week ...



さんごう 参考 CEFR-J	かいとうれい 解答例 (赤字は、誤り又は正しい表現に直したものです。)	さいてん 採点のポイント
<b>A2.2</b>	Last week, I was at the bus station, and then I saw two people with their mobile phones. I think(→thought) they (were) lost. They wanted to go to the mountain, so they asked me. I told them how to get there.	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの内容を説明する上で重要なポイントに触れながら、四つのイラスト全てについて説明している。</li> <li>文法と語彙を幅広く適切に使って、出来事を説明している。</li> <li>発音などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A2.1</b>	Last week, I went to (the) bus station. Two tourists look(→were looking) at their phones. Then, they asked me the way to (the) mountains. So, I taught(→taught/showed) them their bus.	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの内容を説明する上で重要なポイントに触れながら、四つのイラスト全てについて説明している。</li> <li>文法と語彙を適切に使って、出来事を説明している。</li> <li>発音などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.3</b>	Last week, at the bus station I ... I met my friends. We (were) looking for bus...er...they (were) looking for bus not find(→they could not find) it. I wanted (to) help because...	<ul style="list-style-type: none"> <li>四つのイラストを説明しようとしているが、説明が不十分なところがある。</li> <li>文法と語彙に多少の誤りがあるが、聞き手が十分に理解できる。</li> <li>発音などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.2</b>	Last week, I and my... I go(→went)(to)(the) bus station ... I help(→helped) other country people on(→to) (the) bus ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>四つのイラストのうち、少なくとも二つのイラストの出来事を説明している。</li> <li>文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> <li>発音などが不自然なところがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> </ul>
<b>A1.1</b>	There is (a) bus, there is(→are) people and [keitai...] mobile phone ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの出来事に触れているが、適切な説明をしていない。</li> <li>文法と語彙に基礎的な誤りが多く、聞き手にとって分かりにくい。</li> <li>発音などが不自然で、聞き手にとって分かりにくい。</li> </ul>
<b>PreA1</b>	Last week, many travel and sunny ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとまりのない語句を並べる程度で、イラストの出来事を説明していない。</li> <li>解答の内容が伝わらない。</li> </ul>

## Part D 自分の意見を発表する問題

◎ 出題の趣旨と測定する力

「聞いたこと、自分の意見とその意見をサポートする理由と例を述べる力」

◎ 採点の観点

「コミュニケーションの達成度」、「言語使用」、「音声」の観点で総合的に6段階で評価

### ◆ 出題の内容

#### 問題の指示文

Part D は、英語の授業で、与えられたテーマに対して、自分の意見とその理由を英語で述べる問題です。次の画面で、先生の英語の説明が流れ、テーマと三つのヒントが表示されます。説明を聞き、あなたの意見とそう考える理由を、具体的な例を加えるなどして、できるだけ詳しく話してください。あなたの意見として、三つのヒントから一つ選ぶか、又は、あなた自身の考えを述べても構いません。

この問題の準備時間は60秒間です。録音開始の音が鳴ってから、解答を始めてください。解答時間は40秒以内です。

#### 先生の英語の説明

Hello everyone, today you will make this short speech, “What is a good way to make our town better?” Choose one of these ideas, “concert halls,” “parks,” “restaurants,” or “your own idea.” Tell us why this idea is a good way to make our town better. Give reasons and examples in your short speech. Listen again. (同じ内容が繰り返して説明されます)

説明を聞き、あなたの意見とそう考える理由を、具体的な例を加えるなどして、できるだけ詳しく話してください。あなたの意見として、三つのヒントから一つ選ぶか、又は、あなた自身の考えを述べても構いません。



**What is a good way to make our town better?**

**Ideas**

- concert halls
- parks
- restaurants

or your own idea

さんこう 参考 CEFR-J	かいとうれい 解答例 (赤字は、誤り又は正しい表現に直したものです。)	さいてん 採点のポイント
A2.2	I think concert halls can make our town better because young people can enjoy ... music and <b>dance(→dancing)</b> . Maybe famous bands <b>come(→will come)</b> to our concert hall. People <b>love(→will love)</b> dancing and taking pictures there. So, I think we should have more concert halls.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分<sup>じぶん</sup>の意見<sup>いけん</sup>とその理由<sup>りゆう</sup>を分かりやすく述<sup>の</sup>べている。補<sup>ほ</sup>足<sup>そく</sup>情報<sup>じょうほう</sup>を加<sup>くわ</sup>え、より詳<sup>くわ</sup>しい説明<sup>せつめい</sup>をしている。</li> <li>● 文法<sup>ぶんぽう</sup>と語彙<sup>ごい</sup>を幅<sup>はば</sup>広く使<sup>つか</sup>い、理由<sup>りゆう</sup>や例<sup>れい</sup>などを表現<sup>ひょうげん</sup>している。</li> <li>● 発音<sup>はつおん</sup>などがおおむね適<sup>てき</sup>切<sup>せつ</sup>である。</li> </ul>
A2.1	I think ... more parks <b>is(→are)</b> nice. We can play soccer in the park and ... ah ... old people can enjoy more parks. And parks <b>has(→have)</b> beautiful flowers ... and ... <b>This(→These are)</b> ... my ideas.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分<sup>じぶん</sup>の意見<sup>いけん</sup>とその理由<sup>りゆう</sup>を述<sup>の</sup>べている。</li> <li>● 文法<sup>ぶんぽう</sup>と語彙<sup>ごい</sup>がおおむね適<sup>てき</sup>切<sup>せつ</sup>で、理由<sup>りゆう</sup>や例<sup>れい</sup>などを表現<sup>ひょうげん</sup>している。</li> <li>● 発音<sup>はつおん</sup>などがおおむね適<sup>てき</sup>切<sup>せつ</sup>である。</li> </ul>
A1.3	<b>Make our town better is ... more restaurants. (→More restaurants are a good idea.)</b> I think restaurants <b>is(→are)</b> very nice. My idea is ... good food ... so my idea is ... good.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分<sup>じぶん</sup>の意見<sup>いけん</sup>とその理由<sup>りゆう</sup>を述<sup>の</sup>べている。</li> <li>● 文法<sup>ぶんぽう</sup>と語彙<sup>ごい</sup>に多少<sup>たしやう</sup>の誤<sup>あやま</sup>りがあるが、聞き手<sup>ききて</sup>が十分<sup>じゅうぶん</sup>に理<sup>り</sup>解<sup>かい</sup>できる。</li> <li>● 発音<sup>はつおん</sup>などがおおむね適<sup>てき</sup>切<sup>せつ</sup>である。</li> </ul>
A1.2	My idea is ... I want more parks. Parks <b>is(→are)</b> good ... and beautiful.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分<sup>じぶん</sup>の意見<sup>いけん</sup>を述<sup>の</sup>べているが、その理由<sup>りゆう</sup>が分かりにくいところがある。</li> <li>● 文法<sup>ぶんぽう</sup>と語彙<sup>ごい</sup>に基礎<sup>きそ</sup>的な誤<sup>あやま</sup>りがあり、聞き手<sup>ききて</sup>にとって分かりにくいことがある。</li> <li>● 発音<sup>はつおん</sup>などが不<sup>ふ</sup>自然<sup>しぜん</sup>なところがあり、聞き手<sup>ききて</sup>にとって分かりにくいことがある。</li> </ul>
A1.1	I think <b>parks is(→are)</b> ... good ... better. Restaurants ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分<sup>じぶん</sup>の意見<sup>いけん</sup>を述<sup>の</sup>べているが、その理由<sup>りゆう</sup>を述<sup>の</sup>べていない。</li> <li>● 文<sup>ぶん</sup>の形<sup>かたち</sup>を使<sup>つか</sup>っているが、一文<sup>いちぶん</sup>だけになっている。</li> </ul>
PreA1	What is <b>(a)</b> good way make our town ... better? (※問題文を読む程度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 語句<sup>ごく</sup>を並<sup>なら</sup>べる程度<sup>ていど</sup>で、意見<sup>いけん</sup>とその理由<sup>りゆう</sup>などを述<sup>の</sup>べていない。</li> <li>● 聞き手<sup>ききて</sup>に内容<sup>ないよう</sup>が伝<sup>つた</sup>わらない。</li> </ul>

## せいと みな 生徒の皆さんへ

- Part A では、文章<sup>ぶんしょう</sup>の内容<sup>ないよう</sup>が聞き手<sup>ききて</sup>に伝<sup>つた</sup>わるよう意識<sup>いしき</sup>して、音読<sup>おんどく</sup>しましょう。
- Part B, C, D では、できるだけ多<sup>おほ</sup>くのこ<sup>えいご</sup>を英語<sup>えいご</sup>で表現<sup>ひょうげん</sup>するようにしましょう。質<sup>しつもん</sup>問<sup>こた</sup>に答<sup>こた</sup>えるだけでなく、関<sup>かんれん</sup>連<sup>じょうほう</sup>した情<sup>くわ</sup>報<sup>くわ</sup>を加<sup>くわ</sup>えることで、よりよ<sup>よ</sup>いコ<sup>こ</sup>ミュ<sup>こ</sup>ニ<sup>こ</sup>ケー<sup>こ</sup>シ<sup>こ</sup>ンに<sup>こ</sup>つな<sup>こ</sup>が<sup>こ</sup>ります。
- 相手<sup>あいて</sup>が求<sup>もと</sup>めていること<sup>こと</sup>に<sup>こと</sup>対<sup>たい</sup>して、学<sup>がっこう</sup>校<sup>まな</sup>で学<sup>じゅうぶん</sup>んだこ<sup>かつよう</sup>を十分<sup>こと</sup>に活<sup>こと</sup>用<sup>こと</sup>して答<sup>こた</sup>えるように<sup>こた</sup>えましょう。
- 積<sup>せつ</sup>極<sup>きよく</sup>的<sup>てき</sup>にコ<sup>こ</sup>ミュ<sup>こ</sup>ニ<sup>こ</sup>ケー<sup>こ</sup>シ<sup>こ</sup>ンを<sup>こ</sup>図<sup>こ</sup>る<sup>こ</sup>姿<sup>こ</sup>勢<sup>こ</sup>が<sup>こ</sup>大<sup>こ</sup>切<sup>こ</sup>です。少<sup>すこ</sup>し<sup>こ</sup>複<sup>こ</sup>雑<sup>こ</sup>な文<sup>こ</sup>や表<sup>こ</sup>現<sup>こ</sup>にも<sup>こ</sup>チャ<sup>こ</sup>レ<sup>こ</sup>ン<sup>こ</sup>ジして<sup>こ</sup>みま<sup>こ</sup>し<sup>こ</sup>ょう。
- 英<sup>えいご</sup>語<sup>ご</sup>の授<sup>じゅ</sup>業<sup>ぎやう</sup>では、誤<sup>あやま</sup>りを恐<sup>おそ</sup>れず<sup>こ</sup>に、で<sup>こ</sup>き<sup>こ</sup>る<sup>こ</sup>だ<sup>こ</sup>け<sup>こ</sup>え<sup>こ</sup>い<sup>こ</sup>語<sup>ご</sup>を<sup>こ</sup>話<sup>こ</sup>す<sup>こ</sup>よ<sup>こ</sup>う<sup>こ</sup>に<sup>こ</sup>こ<sup>こ</sup>が<sup>こ</sup>け<sup>こ</sup>ま<sup>こ</sup>し<sup>こ</sup>ょう。
- 今<sup>こんご</sup>後<sup>ご</sup>は、社<sup>しゃ</sup>会<sup>かい</sup>的<sup>てき</sup>なこ<sup>こ</sup>に<sup>こ</sup>つ<sup>こ</sup>いて<sup>こ</sup>も、普<sup>ふ</sup>段<sup>だん</sup>の生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>で意<sup>い</sup>識<sup>しき</sup>して英<sup>えいご</sup>語<sup>ご</sup>で表<sup>ひょう</sup>現<sup>げん</sup>して<sup>こ</sup>みま<sup>こ</sup>し<sup>こ</sup>ょう。